2025年5月 初版
品番：61614

MK50 SMARTMONITER専用
オプション空気圧センサー

取扱説明書

R 218-240521

商品について

オプション空気圧センサーは、無線通信を使用して、タイヤの空気圧と温度をリアルタイムで確認できます。空気圧または温度に異常が発生すると、システムがモニターの画面上に警告を表示します。

商品内容

空気圧センサー
F：前輪　R：後輪

センサー緩み
止めナット×2

専用レンチ

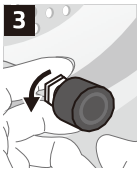
ご使用上の注意事項

●専用レンチは空気圧センサーの取り付け、取り外し時に必要となります。大切に保管してください。●本製品は無線通信を使用しています。特定の環境下では電波干渉などの理由で空気圧信号が弱まったり、受信できない場合があります。●センサーの電池残量が少ない、または切れている場合は必ず交換してから使用してください。電池残量が不足していると、システムが正常に作動せず警告が表示されない可能性があります。電池交換をせずに使用して発生した不具合は、弊社は一切の責任を負いかねます。●本製品の防塵防水性能はIP67相当です。●本製品を取り付け後は、エアバルブから充填するタイプのパンク修理剤は使用しないでください。センサーに悪影響をおよぼす可能性があります。またセンサーの破損を防ぐため、本体に化学薬品が付着しないようご注意ください。本体に薬品の影響がみられた場合、保証をお断りする場合があります。予めご了承ください。●保証期間はご購入日から1年間です。

空気圧センサーの取り付け（前後輪ともに作業してください）

エアバルブのキャップを外し、付属のナットをエアバルブに取り付けます。

空気圧センサーを取り付けます。



取り付けたナットを反時計回りにまわし、センサーが緩まないよう固定します。

専用レンチでナットを反時計回りにまわし、ナットを確実に固定します。

※取り付け後、必ずタイヤの空気漏れがないか確認してください。

MK50との接続方法

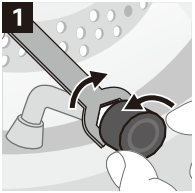
オプション空気圧センサーを使用して、MK50の画面に空気圧/タイヤ温度/センサーの電池残量を表示できます。安全運転のため、適切な空気圧および温度管理を行い、警告が表示された際は速やかに確認・対応してください。

モニターの「設定（⚙マーク）」→「タイヤ空気圧」から、前輪または後輪センサーの下にある「タップで接続」をタップし、表示されている空気圧センサーを選択し、接続してください。

タイヤ空気圧の画面で下にスワイプすると、空気圧の上限値・下限値および空気圧温度の上限値を任意に設定できます。設定範囲を超えた場合はモニターの画面上に警告を表示します。

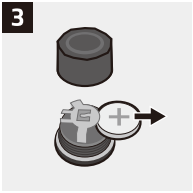
空気圧センサーの電池交換（電池寿命：約1年）

電池を交換する際は、センサーの破損や誤った取り付けを防ぐため、下記手順を守って正しく作業してください。空気圧センサーの電池残量が不足している場合は、ただちに電池交換（CR1632型）を行ってください。



空気圧センサーをしっかりと押さえ、専用レンチで緩み止めナットを時計回りにまわしてセンサーの固定を解除します。

空気圧センサーを押さえながら、金属部分を専用レンチで反時計回りにまわしてキャップを外します。



新品の電池と交換します。※プラス（＋）側を上向きにする。先ほどと逆の手順で空気圧センサーを取り付けます。